

地域防災における 女性の視点の必要性

～ 女性リーダーの育成に向けて～

近年、全国で様々な災害が発生しています。避難所運営にあたっては、女性が意思決定に参画することができるよう配慮し、多様なニーズを取り入れた避難所環境が求められています。当セミナーで女性の視点について考えましょう！



講師： 齊藤 容子 氏

大学卒業後、(特活) CODE海外災害援助市民センターにて海外の被災地での復興支援(アフガニスタン、イラン、スリランカ等)にあたる。2005年イギリス・ノーザンブリア大学災害と持続可能な開発コース理学修士課程を修了後、国際連合地域開発センター(UNCRD)防災計画兵庫事務所で研究員として勤める。2013年、関西学院大学総合政策研究科博士課程修了。2012年よりひょうご震災記念21世紀研究機構・人と防災未来センター主任研究員を経て関西学院大学災害復興制度研究所主任研究員・准教授を務めた。

2/28(土)

10:00-11:45

※講義のみ当日WEB参加および
2/6(月)-2/17(金)動画配信あり



対象

- ①防災に関心のある府民
- ②地域防災リーダー等地域防災に携わっている方
(※女性に限定していません。)



内容

地域防災において男女共同参画の必要性を認識し、また女性の避難所運営等への参画、さらには女性リーダーを目指すきっかけとなるような内容です。
※詳しくは裏面をご覧ください。



申込

参加費：無料
定員：会場参加：30名(申込順)
WEB参加：定員なし
申込：大阪府インターネット申請・申込みサービス
※詳しくは裏面をご覧ください。

@大阪府立男女共同参画・青少年センター
(ドーンセンター)

参加費無料



来場いただいた方に防災グッズ
(家具転倒防止グッズ)を
プレゼント!

講座内容

令和4年度 府民向け防災セミナー

地域防災における女性の視点の必要性～女性リーダーの育成に向けて～

第1部
10:00-10:50

【講義】※WEB参加・動画配信は講義のみです。
女性の視点に立った地域防災に関する講義を行います。
講師：斉藤 容子氏

第2部
11:00-11:45

【ワークショップ】
避難所運営ゲームHUG（Hinanjo Unei Game）を使って体験
方式で学び、避難所運営への女性の視点の導入を考えます。
※HUGとは、避難所運営を皆で考えるためのひとつのアプリ
ーチとして静岡県が開発したもので、様々な事情を抱える避
難者を避難所内に適切に配置をしたり、避難所で起こる様々な
出来事にどう対応していくかを模擬体験するもの。

申込方法

令和5年1月26日(木)17:00までに

大阪府インターネット申請・申込みサービスにてお申込みください！

右の二次元コードからもお申込みいただけます。

★新型コロナウイルス感染症の予防のため、体温の検温、
手指の消毒、室内の換気を行います。

★収集した個人情報本セミナーの運営に使用いたします。
また、同意があった場合は大阪府男女参画・府民協働課が実施する
男女共同参画推進事業（セミナー等）のご案内に使用させて
いただきますので、ご了承ください。



お申込み用二次元コード

会場へのアクセス



大阪府立男女共同参画・青少年センター
(ドーンセンター) 5階 特別会議室

- ①大阪メトロ谷町線・京阪「天満橋」駅
1号出口から東へ約350m
- ②JR東西線「大阪城北詰」駅
2号出入口から西へ約550m
- ③大阪シティバス「京阪東口」からすぐ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



問い合わせ：大阪府府民文化部男女参画・府民協働課
男女共同参画グループ

電話 06-6210-9321 / FAX 06-6210-9322
メール danjo-fumin@sbox.pref.osaka.lg.jp